



## えひめ防災フォーラム 2011 —東日本大震災からみた東南海・南海地震への対応—

本年3月に発生した東日本大震災から4ヶ月を経て仙台空港の国内定期便が再開されるなど、復興の槌音が徐々に大きくなりつつあります。しかし、復興のスピードは未だに遅く、マグニチュード9.0という巨大地震に起因する広域災害への対応の難しさを痛感させられます。

四国では、西日本最大の巨大地震である東南海・南海地震の発生が現実味を帯びて議論されるようになりました。東南海・南海地震は東日本大震災以上の広域災害となり、その被害も数倍になると予想されています。このような大規模な自然災害に対処するため、愛媛県では昨年度、国・県・20市町そして当センターで構成する愛媛地域防災力研究連携協議会を設立し、5つの課題解決型の研究会を設置し、鋭意、検討を進めています。

この度、これまでの取り組みの一つの成果として、下記の要領でえひめ防災フォーラムを開催する運びとなりましたので、ご案内します。多数の方々のご参加をお待ちしております。

### 記

- 【日時】** 平成23年8月24日(水) 13:00～15:30 (12:20～受付開始)  
**【場所】** 愛媛県県民文化会館 (ひめぎんホール) 真珠の間  
**【定員】** 300名 (対象：行政機関・民間企業・自主防災関係者、一般市民の方)  
**【プログラム】**

1. 開会挨拶 愛媛大学長 柳澤 康信
2. 来賓挨拶 愛媛県知事 中村 時広 氏
3. 基調講演『東日本大震災の教訓と四国における巨大災害への備え』  
国土交通省四国地方整備局長 川崎 正彦 氏
4. フォーラム『地域の責任 企業の責任 行政の責任』  
コーディネーター：愛媛地域防災力研究連携協議会長 矢田部 龍一  
パネリスト：別紙参照
5. 閉会挨拶 愛媛大学社会連携推進機構長 林 和男

### <お問い合わせ・申込先>

えひめ防災フォーラム2011参加希望と明記の上、氏名・所属・連絡先を添えて、下記までメール又はファックスにてお申し込み下さい。 【8月17日(水) 締切】  
愛媛大学社会連携支援部社会連携課 社会連携拠点チーム 筒井 隆 / 津守 玲子  
Mail : kensien@stu.ehime-u.ac.jp Tel : 089-927-8974 ・ Fax : 089-927-8820

※本フォーラムは、土木施工管理技士会の継続学習制度 CPDS の単位申請を行っています。

- 主 催**：愛媛大学防災情報研究センター、愛媛地域防災力研究連携協議会  
**共 催**：国土交通省四国地方整備局、愛媛県  
**後 援**：四国4大学防災関連研究センター連携協議会、(社)四国建設弘済会、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛(申請中)、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛新聞社

(別紙)

## フォーラム『地域の責任 企業の責任 行政の責任』 出席者一覧

### コーディネーター

愛媛地域防災力研究連携協議会長 矢田部 龍一  
(愛媛大学防災情報研究センター長)

### パネリスト

(国)

国土交通省四国地方整備局長 川崎 正彦 氏  
国土交通省四国地方整備局 企画部長 石橋 良啓 氏

(県)

愛媛県県民環境部長 上甲 俊史 氏  
愛媛県土木部長 井上 要 氏  
愛媛県教育委員会 副教育長 清水 進 氏

(県内市町)

松山市長 野志 克仁 氏  
今治市長 菅 良二 氏  
宇和島市長 石橋 寛久 氏  
八幡浜市長 大城 一郎 氏  
新居浜市長 佐々木 龍 氏  
西条市長 代理 (浅田 隆史 危機管理官)  
大洲市長 清水 裕 氏  
伊予市長 代理 (三ツ井 守恵 総務部防災安全課長)  
四国中央市長 井原 巧 氏  
西予市長 三好 幹二 氏  
東温市長 高須賀 功 氏  
上島町長 上村 俊之 氏  
久万高原町長 高野 宗城 氏  
松前町長 白石 勝也 氏  
砥部町長 中村 剛志 氏  
内子町長 稲本 隆壽 氏  
伊方町長 代理 (森口 又兵衛 副町長)  
松野町長 阪本 壽明 氏  
鬼北町長 甲岡 秀文 氏  
愛南町長 清水 雅文 氏